



アプローチ



夜景

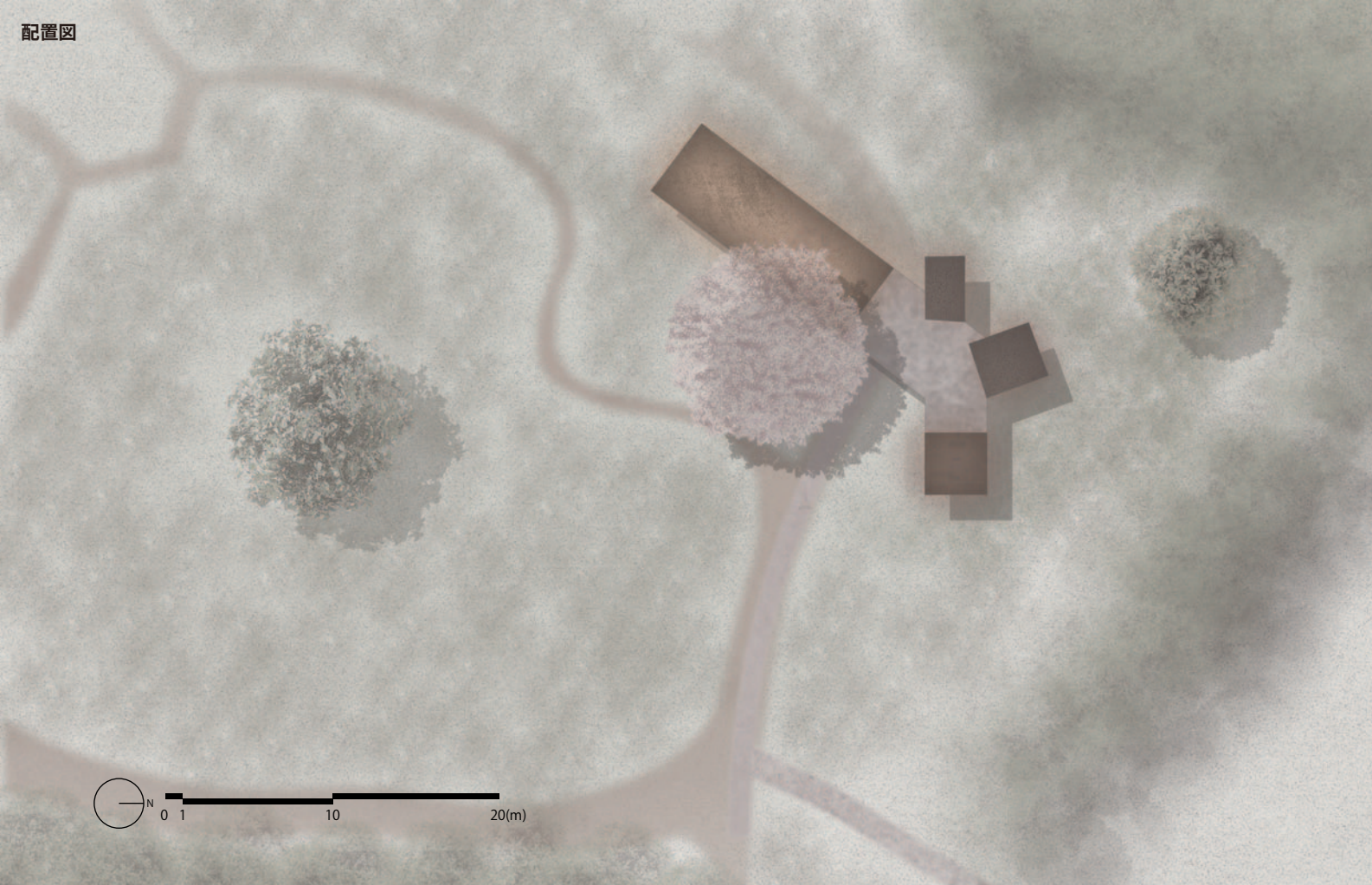
建築概要
所在地：松戸市松戸648
(千葉大学松戸キャンパス内)
構造：木造
階数：地上1階
建築面積：152.93㎡
延床面積：140.09㎡
庭園：1488.4㎡
設計監理：鈴木弘樹＋鈴木弘樹研究室
ランドスケープ等：藤井英二郎、三谷徹、章俊華
施工：ひらい建設株式会社
設計期間：2014年7月～2015年11月
施工期間：2015年11月～2016年4月



リビング



配置図



平面図



リビングから見たイギリス式庭園

計画概要

洗心倶楽部は、千葉大学の卒業生、短期留学生及び外国人来訪者等の宿泊施設や学生・教職員の集会所としての機能を備えたゲストハウスです。大学院園芸学研究科の修生の松坂喜一氏から寄附を受け、園芸学部・園芸学研究科が所在する松戸キャンパス内に建設されました。敷地にはかつて、学生、教職員、同窓生等の交流の場としての「洗心館」が存在していましたが、老朽化に加えて東日本大震災の被害を受けて取り壊されていました。「思い出の残る施設がなくなった」ことを知った松阪氏より寄附の申し出をいただき、整備が実現しました。

建物が建つ庭園は、日本最古級のイギリス式庭園で、庭園と一体になった建物が求められました。「木の下に集う」ような空間を目指して、建物のデザインモチーフを「木」とし、塔状に突き出したリビング棟が幹、キッチン棟や居室棟が根を表しています。更に縦線の入った外壁は、木立の陰影を感じさせるようデザインされました。また、4室ある居室には春夏秋冬の名が付けられ、それぞれ四季をイメージさせる内装になっています。



エントランス



ダイニング・キッチン



共用部分



秋の間(洋室)



冬の間(和室)